

蜘蛛の巣を払う女 (2018)

THE GIRL IN THE SPIDER'S WEB

メディア 映画

ジャンル ミステリー サスペンス アクション

製作国 アメリカ

時間 115分

初公開日 2019/01/11

公開情報 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

映倫 PG12

【キャッチコピー】

リスベット、16年前なぜ私を見捨てたのー

【解説】

作者スティーグ・ラーソンの死後に発表され、日本を含む世界中でセンセーションを巻き起こした北欧発の一大ベストセラー『ミレニウム』3部作。本作は新たな作者を迎え、その続編として発表されたシリーズ第4弾『ミレニウム4 蜘蛛の巣を払う女』を、ハリウッド版「ドラゴン・タトゥーの女」の製作陣が映画化したサスペンス・アクション。主演のリスベット役は新たに「ブレス しあわせの呼吸」のクリア・フォイ、共演にスベリル・グドナソン。監督は「死霊のはらわた」「ドント・ブリーズ」のフェデ・アルバレス。

冬のストックホルム。背中に大きなドラゴン・タトゥーの天才ハッカー、リスベット・サランデルのもとに、人工知能（AI）研究の世界的権威であるフランス・バルデル博士から、ある依頼が舞い込む。それは、彼が開発した核攻撃プログラムを、アメリカのNSA（国家安全保障局）から取り戻してほしいというものだった。リスベットにとっては、決して難しいミッションとは思えなかった。ところがそんなリスベットの前に、彼女の過去が思いもよらぬ形で大きく立ちはだかってくるのだったが…。

【クレジット】

監督	フェデ・アルバレス	Fede Alvarez
製作	スコット・ルーディン	Scott Rudin
	オーレ・ソンドベルイ	Ole Sondberg
	ソーレン・スタルモス	Søren Stærmosé
	ベルナ・レヴィン	Berna Levin
	エイミー・パスカル	Amy Pascal
	エリザベス・カンティロン	Elizabeth Cantillon
	イーライ・ブッシュ	Eli Bush
製作総指揮	ロバート・J・ドーマン	Robert J. Dohrmann
	リーネ・ヴィンテル・スクイユム・フンク	Line Winther Skyum Funch
	ヨハンネス・イエンセン	Johannes Jensen
	アンニ・ファウルビー・フェルナンデス	Anni Faurbye Fernandez
	デヴィッド・フィンチャー	David Fincher
原作	ダヴィド・ラーゲル克蘭ツ	David Lagercrantz
キャラクター創造	スティーグ・ラーソン	Stieg Larsson
脚本	ジェイ・バス	Jay Basu
	フェデ・アルバレス	Fede Alvarez

	スティーヴン・ナイト	Steven Knight	
撮影	ペドロ・ルケ・ブリオッツォ	Pedro Luque Briozzo	
プロダクション デザイン	イヴ・スチュワート	Eve Stewart	
衣装デザイン	カルロス・ロサリオ	Carlos Rosario	
編集	タティアナ・S・リーゲル	Tatiana S. Riegel	
音楽	ロケ・バニョス	Roque Baños	
出演	クレア・フォイ	Claire Foy	リスベット・サランデル
	スヴェリル・グドナソン	Sverrir Gudnason	ミカエル・ブルムクヴィスト
	レイキース・スタンフィールド	Lakeith Stanfield	
	シルヴィア・フークス	Sylvia Hoeks	カミラ・サランデル
	スティーヴン・マーチャント	Stephen Merchant	フランス・バルデル